

●内容量:60g ●形 状:粉 末

●価格:9,500円(税込10,260円)

●お召し上がり方:1日2~4gを目安に。

●【栄養成分表示:2g(3cc スプ-ン 1 杯)当たり】

(推定値)

\*タウリン……2000mg

アミノ酸100%なので、胃酸の分泌が低下する高齢者でも吸収します。

## タウリンの由来

タウリンは体内で重要な働きをする含硫アミノ酸の一種で、1827年にドイツの生理学者により、牛の胆汁中から発見されました。タウリンという名の由来はラテン語で雄牛を意味します。



本品のタウリンは、牛の胆汁から抽出、 精製し、微粉末化した食品由来のもので、 医薬品とは異なります。

## 全身に必要なタウリン

タウリンはアミノ酸ですが、タンパク質の構成成分ではなく、 単体で体内に存在します。

体重 60kg のヒトの体には 60g あるとされ、体内の他のアミノ 酸より多く、体の至る所に存在 します。それだけ体に重要な役 割を担っていると言えます。

特に「心筋や骨格筋」に最も高濃度にあり、筋肉のボリュームから考えると、体内のタウリンの約3/4が筋肉中に含まれます。 又、タウリンはカルシウムが細胞へ流入するのを「マグネシウム」と共に制御しています。

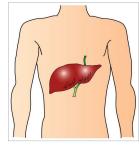


筋肉細胞にカルシウムが大量に入り込むと "こむら返り"が起こります。

高齢者に「こむら返り」が頻発する理由は、肝臓でタウリンの合成力が低下するからです。

●タウリンはヒトの体内などで胆汁の主要な成分である胆汁酸と結合(抱合)し、タウロコール酸などの形で存在します。

肝臓の働きを助け胆汁酸の分泌を促進し、脂質と 脂溶性ビタミンの消化作用



を助けるほか、神経伝達物質としても作用しています。

白血球の一種である好中球が殺菌の際に放出する、活性酸素や過酸化水素の放出(呼吸バースト)を抑える「抗酸化作用」もあります。

魚介類に多く含まれ、特にタコ、カキはタ ウリンを多く含みます。するめの表面に出 る白い粉にはタウリンが凝縮されています。

●チベットでは宗教上の 理由から魚介類を食べな いので、高血圧症が多い ことが知られています。 (京都大学名誉教授:家森 幸男氏の疫学調査より)

多いと云えます。



- ●タウリンの体内の合成 が低下し、食事の量が減 る高齢者は、サプリメントで摂る恩恵が最も
- ●ネコはタウリンを合成する酵素を持たないため、ネコには重要な栄養です。キャットフードにはタウリンの含有量を明記したものが多い。ネコではタウリンの欠乏により拡張型心筋症(心肥大)や視力を失います。

心臓の働きや、筋肉の働きに必要なエネルギー代謝を高める、LカルニチンやCoQ10と一緒に摂ると相乗作用があります。

## タウリンの合成

タウリンは体内でグルタチオンの成分であるシステインから合成されますが、不足するために食品から摂る事が必要です。乳児の粉ミルクにも配合されています。タウリンは水溶性なので、尿中に毎日約 200mg 排泄されます。そのため、過剰摂取の問題は起こりません。

## こんな方に、お勧めします

- \*心臓や肝臓の機能が衰える年令の方
- \*疲れやすい方・運動をする方
- \*更年期の女性・ミトコンドリアを増やす
- \*ストレスが多い方

